

社会福祉法人 京都育成の会 広報誌

MARELE

マーブル
年2回発行

2
2026.2



西寺育成苑 パン工房

西寺育成苑 多機能型 パン班ではパンや焼き菓子の製造販売を行っています。
近くの高校や企業・福祉施設などにも出向いて販売しています。
火曜から金曜まで(前日が祝日の場合は休み)10:30より西寺育成苑 1階ロビーでも販売し
ておりますのでぜひお越しください。*食パン類の販売は13時30分より



トピックス

松井京都市長来苑



12月8日に当法人の西寺育成苑へ松井京都市長がご来苑されました。

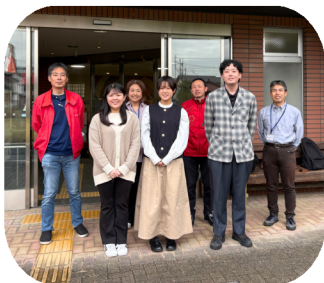
理事長と各施設長が施設を案内、多機能型では各エリアでの活動の様子をご覧いただき、デイルームではボッチャを体験、利用者の方と交流を深めていただきました。

最後は記念撮影、皆さんにとっても良い刺激になったようですね。

WELCOME

法人事務局

新卒採用 内定式



10月22日には令和8年度入職予定の新卒内定者の内定式と懇親会を行いました。

内定式では皆さん少し緊張の様子でしたが、懇親会では近況をお話いただいたり、積極的に各施設長へ質問をされたり、内定者同士でも交流を図られていました。

出前講座（京都文教大学）



京都府福祉人材サポートセンター様からのご依頼により、10月15日に京都文教大学にて当法人の若手職員が就活のことや支援員の仕事について講演いたしました。

参加の学生さんから将来障害福祉に関わる方が誕生することを楽しみにしております。

職場体験プログラム（地域イベント参画を含む）



マイナビ掲載などにより毎年学生の方のインターンシップ・職場体験を受け入れております。

今年度は職場体験＆地域イベントに会議段階から関わっていただけるプログラムを設定、1名の方を受け入れました。

参加学生は最初遠慮されている様子もありましたが、現場では積極的に質問をされたり、イベント会議では様々な提案もしていただき、スタッフにとってもいい刺激になりました。来年度も応募したいと思います。

法人研修（ハラスメント防止）



12月3日は臨床心理士・公認心理師の黒澤様より、職員を対象にした「ハラスメント防止研修 心理臨床の観点から」を開催。

ハラスメントの種類と根拠法、心理臨床から見たハラスメント対応まで限られた時間の中で幅広くお話いただきました。

参加した職員からは、「今後に活かせると思った」「新たな発見、学びがあった」などの感想がありました。今後も実施していきたいと思います。



事業所近くのランドマーク紹介

吉田神社



こちら吉田神社は、よしだ学園より徒歩10分のところにごございます。以前は学園利用者のウォーキングルートとなっていました。起伏があるため安全面を考慮して現在は違うルートになっています。

例年2月の節分祭では、多くの露店と厄除祈願やくちなし色の御神札を求める約50万人の参拝者が訪れるほどの人気スポットです。

京都育成の会
インスタグラム

kyotoikuseinokai



レポート



京都市よしだ学園

Ryoheiさん(利用者)の強みを活かした商品作り
～はじまり、そしてこれから～

よしだ学園では、利用者の方が描く動物たちの絵をを採用したガマ口やポストカードなどのオリジナルグッズを、はあと・フレンズ・ストアやイベントなどで販売しています。これまで関わってきたスタッフが、取組のきっかけや今後についてまとめました。

－ 取り組みのきっかけ －

もともと趣味でパソコンを使って絵を描かれていて、作品がインパクトのあるものだったため、世の中に出していければいいなという思いと、コロナ禍で既存の作業が減る状況で、新しい仕事を作ることはできないかと始めました。

－ 商品化のプロセス・PR活動 －

何もわからないところからのスタートで、絵を布に印刷するにはどうしたらよいかなど、いろいろな方に意見をいただきながら手探りで始めました。素材や商品の種類についても何度もスタッフと話し合いました。

作品については、テーマを設けることもありますが、ご本人のいま描きたいものを描いてもらうようにしています。商品化に当たってはそこからデザインをピックアップしています。

また、はあと・フレンズ・ストアさんのご協力により、2回の展示会を実施することができました。

1回目はフレンズストアの2階スペースをお借りして、ご本人の世界観をイメージしながら作り上げました。2回目は、京都市役所地下連絡通路のショーケース内のスペースに展示いたしました。

－ 今後の展望について －

もっと実用的な日常使いができる商品を展開していきたいです。

また、動物の種類(デザイン)を増やしていくことやSNSなどの広報活動にも力を入れていきたいです。

この取り組みを通じて利用者の方自身の好きな活動や自由なスタイルが、そのままたくさんの方に受け入れられ、愛されるようになってほしいと思います。

Ryoheiさん描く動物たちは、どこかシュールでとてもいい表情をしています。そんなユニークな動物たちを多くの方に見ていただき、日々の生活の中でワンポイントの彩りとして選んでいただけたら、とても嬉しく思います。



はあと・フレンズ・ストア
展示会 2023.1



京都市役所地下連絡通路
展示スペース 2024.1

京都市よしだ学園

就労継続支援B型 定員35名

提供サービス活動報告



京都市庁舎の来庁記念スタンプデザインに採用

京都市庁舎の来庁記念スタンプの原画募集に応募し、数ある応募の中からよしだ学園が選ばれました。スタンプとなる対象は市役所庁舎に決まり、デザインは利用者の方にお渡しし、京都市さんと細かなやり取りを経て完成しました。

庁舎の写真を見ながら模写、窓や市章といった細部までこだわった仕上がりとなっています。

*スタンプは京都市庁舎の1階
市政案内所に設置

よしだ学園
Instagram
yoshida_zishu



初詣・新年会

毎年、年明けには初詣と新年会を行います。初詣では前半と後半の組に分かれ、平安神宮へと参拝に行きました。

徒歩15分の距離ですが、利用者さんにとっては数少ないよしだ学園の外出行事の1つでもあります。皆さん楽しみにされています。

新年会では、カードゲームや牛乳パックゼンガ、やかんカーリング、カラオケ、習字、動画鑑賞、塗り絵といったレクリエーションを用意しておりマンネリ化防止のために、利用者の希望も聞きながら職員でどのようなものを用意するか会議が行われています。



よしだ青空フェスタ2025

今年は10月25日(土)に地域の皆様との相互交流を図る「よしだ青空フェスタ」を開催いたしました。多くの方のご協力とご来場ありがとうございました。

西寺育成苑からはパンと焼き菓子の販売、よしだ学園はオリジナルグッズの販売、学園の利用者の皆さんによる「合唱」と「ダンス」を披露しました。この日のために1ヶ月前からアクティビティの時間を使い練習を行いました。特にダンスは振り付けを覚える難易度が高く、職員を手本として練習を重ねることで青空フェスタ当日の披露は成功を収めることができました。



京都市よしだ福祉工場 就労継続支援A型 定員30名

清掃現場紹介① 京都テルサ

福祉工場は、現在京都市内7カ所で清掃作業などを行っていますが、今回は京都テルサの担当支援員より作業内容や雰囲気などの質問に答えていただきました。

— 京都テルサではどのような作業をしていますか？ —

メインホール前のフロアとトイレ、その他館内の店舗や廊下・階段・トイレ・更衣室の清掃を行っています。

— 利用者の皆さんの作業時の様子や雰囲気は？ —

皆さんとても真面目で、一つひとつの作業に一生懸命に取り組んでいます。作業中は集中していて、道具の使い方も上手で声を掛け合いながら進めています。休憩時間になると賑やかで楽しい雰囲気になります。

— 支援者として、気をつけていることは？ —

一番は安全第一。利用者さんが怪我をせず、安心して働けるために作業の前には道具の確認をしたり、体調や気分の変化にも気を配っています。

清掃の質にも気をつけています。利用者さんが自信を持って仕事に取り組めるよう、わかりやすく伝えたり、できたことをしっかり評価することも大切にしています。

月に1度の館内関係者の会議にも参加し、信頼関係を構築しています。

— 苦勞したこと、また嬉しかったことは？ —

一人ひとりに合わせた伝え方や関わり方を考えるのは、難しいと感じることもあります。個性豊かな利用者さんとの信頼関係をどう築くか、お気持ちを伺ったり、落ち着けるようにサポートしています。また、館内のお客さまに気持ち良くご利用いただけるように、周囲への対応も欠かせないです。

利用者さんが今まで努力してきたことが実現した時に、「できるようになったね」とお伝えできた時や、ご本人が「できた」と感じて自信の表情や笑顔を見ると本当に嬉しいです。

前向きに仕事に取り組む姿を見ると、支援していて良かったと思います。

館内の方から「いつも有り難う、しっかりやってくれています」と言っていたいた時は、一緒に頑張ってきたことが実を結んだようで利用者さんと共に喜んでいます。



kokokaオープンデイ2025

11月3日に国際交流会館にて「kokokaオープンデイ2025」が開催され、当法人も西寺育成苑のクッキーやよしだ学園のグッズなどを、利用者の方にも協力いただき販売いたしました。

よしだ福祉工場は、毎年スタンプラリーの景品の一つ、缶バッジを制作しています。ブースに来てくれたお子さん達を中心に配布しました。

今年の缶バッジのデザインは「新旧ジャポニズム」がテーマで、浮世絵やマンガをバックに利用者さんが描いてくれた国際交流会館のキャラクター『ココカちゃん』が陣取るといったもので好評いただきました。



西寺育成苑 多機能型

就労継続支援B型 定員30名

パン教室

地元小学生と交流イベントを行いました。その名も「パン教室」、唐橋児童館から1～3年生が来てくれました！

利用者の皆さんが先生役として、パン作りのお手本を子供たちに見せて「ピザパン」と「サンライズ」を作っていました。

生地にトッピングをしたり、パンを持って帰る袋に絵を描いたりニコニコの表情で活動に取り組んでくれました♪

利用者の皆さんにとっても有意義な時間となりました。今後もこのような交流イベントを大切にしていきたいと思います(#^.^#)

Instagramでは
多機能型全体の
日々の活動を発信しています
ぜひご覧ください！

多機能型
Instagram
saijipan



クリスマスプレゼントお渡し

利用者の皆さんのがんばり（就労事業収益）を還元出来たら…と考え、利用者の皆さんと一緒に買い物へ、それぞれの好きな商品を選んでいただいて年内最後の日にクリスマスプレゼントとしてお渡ししました。



夏祭り *多機能全体行事

8月に毎年恒例の夏祭りを開催しました。ビンゴや金魚すくい、的当て、トートバッグ作りなど、さまざまなゲームで大盛り上がり。

午後には、アイスクリームを食べて涼みながら笑顔いっぱいの1日になりました。参加賞には、利用者の皆さんの好きなものを景品としてお渡しし、大変喜んでいただけました。



生活介護 定員30名



とっておきの芸術祭

12月12日に作品出展された方たちで会場のみやこめっせまで行ってきました。ご自分の作品を見つけると思わず「あった！」と言われる方も。じっくりと作品を鑑賞されて、良い刺激になったのではないのでしょうか？

これからも芸術の感性をどんどん高めていてもらえると嬉しいです。

*「とっておきの芸術祭」とは

障害のある方々がそれぞれの個性や才能を発揮する機会として京都障害者芸術実行委員会が開催しているイベント。日々の活動で作成している絵画や陶芸、創作物を展覧しています。

クリスマス忘年会

12月26日、年内最後の日に生活介護では、クリスマス会と忘年会を兼ねたクリスマス忘年会を行いました。

クイズ大会やカラオケ大会、お菓子タイムを挟みながら盛り上がりました♪



西寺育成苑 デイサービス

生活介護 定員20名

外出事業

利用者の方にいつもと違う場所や活動を楽しんでいただきながら、社会とのかかわりを通じて社会進出を促していた活動の一環として外出事業を行っております。

令和7年度は、皆様のご希望が多かった3か所に行ってきました。



デイサービス
Instagram
saijiday



GO!



〈京都水族館〉

6月28日、10月4日、10月7日の3グループに分かれて行ってきました。利用者の皆様は夢中になって魚を鑑賞されており、オオサンショウウオの数に驚かれている方や、カクレマノミを見て「ニモや!」とおっしゃっている方もおられました。イルカショーでは、イルカのジャンプに皆さん大興奮のご様子で、大きな拍手を送られていました。お土産も沢山購入、楽しい一日になりました。



〈雪印メグミルク 京都工場〉

7月2日、9月12日と2つのグループに分かれ行ってきました。工場内では牛乳やヨーグルトが出来る様子を見学しました。

学校給食で飲んでいた牛乳も作られていることに支援員も驚きました。

見学の最後には実際に工場で作られている商品の試飲もさせていただき、とてもおいしかったです。



〈京都市障害者スポーツセンター〉

10月11日に行ってきました。沢山のマットを敷き詰め寝転んだり、走ったり、エアトランポリンで飛び跳ねたりと、元気いっぱい身体を動かしてきました。

第22回 唐橋西寺育成苑まつり

11月1日(土)に八条中学校にて唐橋学区の地域交流イベント「唐橋西寺育成苑まつり」を開催いたしました。

天気予報とにらめっこでしたが、当日は雨の影響を受けず終えることができました。多くの方のご協力とご来場ありがとうございました。

あっという間の4時間でしたが、地域の方との交流はもちろん、西寺育成苑のパンやよしだ学園のグッズもたくさんご購入いただき、とても嬉しかったです。

最後の大会では、昨年に引き続き『美十』様より景品(京ばうむ50セット)のご寄贈をいただきました。当選された方、お一人お一人手渡しいたしましたが大変喜んでおられました。



*今回、同志社大学の写真サークルD'sの学生さん3名に当日の写真撮影をお願いしました。たくさん素敵な写真を撮っていただきましたが、その中から5枚を選びました。



ピックアップ

「南区ぷらっとフェスティバル2025」の報告



9/25は南区役所別館と西九条児童公園で「南区ぷらっとフェスティバル2025」が開催されました。平日にも関わらず地域の皆さんや、支援学校の生徒さんまで多くの方が来場されていました。

当法人からは西寺育成苑のパンと焼き菓子、よしだ学園のRyoheiさんグッズを販売。

当日は同じ南区の就労継続支援B型の商品も購入でき、新たな発見や貴重な情報交換の機会にもなりました。

また公園では中小企業家同友会に所属の企業さんのフード出店など、盛りだくさんの内容でした。これを機会に魅力的な商品の開発にも繋げていきたいですね。



地域貢献活動の紹介



よしだ福祉工場では、スマイルプラン2026に沿った地域貢献活動として、現在2カ所の清掃現場（京都テルサと国際交流会館）において清掃範囲の周辺の清掃もしています。

京都テルサでは、地域美化のために設置されている花壇があり、雑草除去作業をしています。

国際交流会館では、近くに南禅寺や疏水インクラインなどがあり、観光に来られた方にきれいな京都を感じてもらいたいと思い、周辺の落ち葉やゴミを掃き取っています。

サポーターズインタビュー②



今回は、月に一度よしだ学園のヨガ教室で講師をお願いしています小杉先生のお話を伺いました



— 「京都育成の会（京都市よしだ学園）」との出会いは —

よしだ学園さんでは、2016年から利用者の方のヨガ教室の講師をしています。

きっかけは、古典ヨガの師匠であるマスター・スダカー氏より「（健康上）ヨガを必要としている方に届ける事もヨガ指導者としての使命」との話を聞いたその足で、自宅近くのよしだ学園さんを伺ったのがきっかけで、10年近くのお付き合いになりますね。

— ヨガ教室の内容と大切にされていること —

皆さんの健康（HAPPY）の土台を作るため、無理のないよう楽しく体を動かしています。現在は利用者の方が2班に分かれて20分ずつのセッション、難しい言葉を使わずお伝えするように心掛けています。

ヨガを始められてから、年々利用者の方の素敵な笑顔が増えているように感じます。

— バイタリティーの源は？ —

今の私を見られて想像つかないと思いますが、学生の時に母が亡くなってから落ち込んでしまうことも多く、最初の子の出産前後は特にしんどい状況でした。ヨガを始めてからポジティブに考えられるようになり、こんな感じでヘラヘラしています（笑）

基礎体力もかなりつきましたので、家事とも両立できているのではないかと～

— 将来の夢をお聞かせください —

ヨガの魅力を多くの方に広めたい。ヨガは「体」だけではなく「心」も整えてくれます。一人でも多くの方に笑顔を増やせてもらえるようなクラスを広げていきたいです!!

— 最後に「京都育成の会」に対して、期待することを教えてください —

スタッフの皆さんにもぜひ、ヨガを体験していただく機会を期待しています♡



Farhanah Yoga Studio
代表 小杉 仁亜麻 さん
Niama

ヨガのインストラクターとして左京区を中心に、生き切るための身体の練習を軸に、お寺での開催やパーソナルレッスンなど幅広く活動中

*こちらのインスタグラムでも活動を発信



イベント紹介



写真は
前回開催の
様子です♡

ワンステップ左京 ～みんなの「左京」音楽祭～

3月6日(金)の11～15時、京都教育文化センターにおいて、今年も「ワンステップ左京」を開催いたします。

ワンステップ左京は、左京区の精神科デイケアと障害福祉サービス事業所が集い、各事業所の紹介展示と利用者による音楽やダンスのステージ発表が行われます。

当法人からは京都市よしだ学園が出展とステージ発表を行います。平日の開催となりますが、ご来場をお待ちしております。

詳細は
ワンステップ左京
Instagramにて



ご支援の御礼



多くのご支援をいただきありがとうございました。
利用者支援や地域へ還元させていただきました。
引き続きよろしくお願いいたします。

- ・公益推進協会「第4回 東邦電気産業基金」様
(助成金によりノートパソコン・iPad2台購入)
- ・松尾大社 様 (おさがりのご寄贈)
- ・株式会社 朱常分店 様 (バナナ寄贈)
- ・唐橋老人クラブ連合会 様 (雑巾の寄贈)
- ・美十株式会社 様 (京ばうむ50セット 唐橋西寺育成苑ま
つりの抽選会景品として)
- ・チェリオコーポレーション 様
(ペットボトルお茶など 苑まつりでも使用)



こちらは助成金より
購入いたしました
ノートパソコンとiPadです

編集後記

広報誌「マーブル」第2号はいかがでしたでしょうか。
法人施設の各職員は、みな「楽しくがんばって」います。そんな私
たちの活動を少しでも伝えたくて、この広報誌を作っています。
ぜひ、機会があれば私たちの「仲間」になって、「マーブル」模様の
ように障害がある人達と混ざり合い、一緒に地域を盛り上げていき
ましょう。よろしくお願いいたします。

(K)

京都育成の会の仲間になって
一緒に利用者の方の想いを
実現しませんか！

採用情報は
こちらから

